

飼料用米情報

J A む な か た
北筑前普及指導センター

1. 出穂期防除

飼料用米は籾出荷を行います。籾米のまま、もしくは籾殻を含めて家畜に給餌する場合は、出穂期以降の農薬散布は控えることとなっています。出穂前に防除を行うなどして、出穂期以降の防除は控えてください。

出穂期以降に、いもち病、ウンカ類、カメムシ類などの発生が多く防除が必要な場合は、以下の農薬を参考に防除をお願いします。

【飼料用米の出穂期以降に使用できる農薬】

被害	剤系	薬剤名	使用量 (10aあたり)	使用可能時期	使用回数
いもち病	粉剤	トップジンM粉剤 DL	3～4kg	収穫14日前 まで	3回
	液剤	トップジンMゾル	1,000倍		
ウンカ類 カメムシ類	粉剤	キラップ粉剤DL	3～4kg		
	液剤	キラップフロアブル	500倍 25ℓ		
			1,000倍～2000倍 60～200ℓ		
	粒剤	キラップ粒剤	3kg ※湛水散布		

※へり防除を申し込まれている方は、防除時期をヒノヒカリの出穂時期に合わせ、ツクシホマレの出穂前に防除を行います。(個人で防除する必要はありません。)

2. 収穫

飼料用米のツクシホマレは通常のJ A出荷分・加工用米とは別に荷受します。収穫は通常の収穫日より遅く設定されます。主食用ツクシホマレ収穫前に飼料用米ツクシホマレ圃場に旗を立てるなどして、刈取り間違えないように注意しましょう。